



# 10月 園だより

R3.9.30 幸輪保育園

## \*\*おしらせとお願い\*\*

- \* 鍋田先生の赤ちゃんが生まれました♡
- \* 市川先生が10月から産休に入ります。  
元氣な赤ちゃんを産んで戻ってきます♡
- \* **きく組さんは12月18日(土)のハッピーステージで赤ちゃんの時の写真を使用します。**10月15日(金)までに下記のアドレスまで写真をデータで送信してください。

幸輪保育園アドレス：[info01@kourinhoikuen.jp](mailto:info01@kourinhoikuen.jp)

## \*\*オータムフェスタについて\*\*

10月15日(金)にオータムフェスタを行います。  
年間行事予定表では「異年齢遠足」を予定していましたが、今年度のこうりんぴっくはクラスごとの開催となり、子ども達が、他のクラスの取り組みを互いに見ることができないので、全園児の取り組みを見れるよう、『ミニこうりんぴっく』を開催いたします。  
園庭でお弁当を食べますので、全園児お弁当の準備をお願いします。2~5歳児はシートの準備もお願いします。

## 発達支援コンサルティングの取り組みについて

子ども発達支援センター『トワ・エ・モア』との連携を始めました。  
筑後市山ノ井にある児童発達支援施設『トワ・エ・モア』さん(<https://engagement-support.co.jp/>)から、作業療法士などの医療専門職の方に定期的に園を訪問していただき、保育士の業務に対する助言や保育環境の向上を目指した助言をおこなってまいります。  
地域の専門機関との連携で、子どもたちの個々の発達に応じた様々な支援を、より一層丁寧におこなえるようにしていきます。



## \*\*こうりんぴっくについて\*\*

対象児	全児
日程	10月9日(土)
時間	クラスで異なります。プログラムをご確認ください。
場所	徳久ふれあい会館(徳久公園)
駐車場	職員用駐車場 <b>*駐車票を配布します。*</b>

☆雨天時はきく組のみ9時30分~園内で行います。

0~4歳児はご家庭での保育をお願いします。

**雨天時中止の判断は当日朝6時に判断し**、緊急連絡LINEとホームページにてお知らせいたします。

☆各クラス終了後に現地解散となります。

☆演技中はきょうだい児さんをお預かりします。

午後から集合の4・5歳児にきょうだい児がいらっしゃるご家庭は、一度帰宅していただき、ご家庭で昼食をお願いします。

☆見学は1世帯につき2名までです。

(抱っこをしている赤ちゃんは1名にカウントしません)

☆場所取りはできません。

☆テントの設置は行いません。

☆プログラム、駐車票は5日(火)に配布します。



朝夕、涼しくなり秋の訪れを感じます。  
食欲の秋!読書の秋!スポーツの秋!  
気候の良いこの時期にいろんな事にチャレンジしたいですね。



## 10月の予定

- 1日(金) 身体測定・避難消火訓練
- 4日(月) 運動あそび: 以上児
- 5日(火) 最終リハーサル
- 9日(土) **こうりんぴっく** **\*雨天時はきく組のみ行います。\***
- 12日(火) 大根種まき: きく組
- 14日(木) 誕生会
- 15日(金) オータムフェスタ(ミニこうりんぴっく)  
ご家庭からお弁当を持ってきてください
- 19日(火) リズム: 0・1歳児
- 20日(水) 「絵本と音の玉手箱」コンサート: 以上児
- 21日(木) リズム: 2・3・4・5歳児
- 22日(金) 茶道: きく組
- 25日(月) 運動あそび: 以上児
- 26日(火) 茶道: ひまわり組
- 27日(水) みそ汁作り: きく組
- 28日(木) 芋ほり予備日①: ひまわり・きく組
- 29日(金) 英語であそぼう: 以上児  
芋ほり: ひまわり・きく組



# 10月 保健だよ!

R3.9.30 幸輪保育園

9月は、ウイルス性胃腸炎・手足口病・咳・嘔吐や下痢・発熱でのお休みがありました。近隣では手足口病が流行しているそうです。

朝夕涼しくなり体調を崩しやすい季節です。健康管理をしっかりしたいですね。

★玄関に「登園してはいけない病気」での欠席状況を貼り出しています。登園、降園の際にご確認ください。

★後期の尿検査は11月16日(火)に行います。



## 手足口病 にご注意を

てのひら、足の裏、口の中に小さな(米粒大)の発しんや水ぼうがができる手足口病。実は、おしりや皮膚の柔らかい所にもできたり、痛みやかゆみを伴い発熱したりすることも。また、口内炎が悪化して食欲が落ちたり、まれに髄膜炎などの合併症を起したりすることがあるので、注意が必要です。



登園は、熱が下がり、1日以上たって普段の食事ができるようになったら。



## 心配なうんちは 色や形でチェック!

子どものうんちを毎日観察しましょう! 健康状態を知ることができ、病気の発見につながることもあります。

理想はバナナうんち コロコロうんち ビチビチうんち



黄色から茶色ですると出ます



野菜や水分が足りないとみえ



おなかの調子がよくないみたい

### 白、赤、黒いうんちは注意!

酸っぱいにおいの白い下痢便は感染症、赤や黒のうんちは腸や肝臓の病気にかかっていることが、すぐに受診を!

## 10月10日は 目の愛護デー

生まれたときは明暗を感じる程度の子どもの視力が、大人並みの1.0くらいになるのが、6歳ころと言われます。子どもは視力に異常が生じても、自分で症状を訴えることは難しいこと。気になる様子が見られたら、眼科を受診しましょう。

### こんなときは心配です

- 目を細めて見る
- 片目で見ると
- 顔を傾けて見る
- まぶしがる
- いつも涙ぐんでいる
- まぶたが下がっている



## インフルエンザ 予防接種 Q&A

かぜよりも症状が重く、感染力も強いインフルエンザ。0、1、2歳児がかかると、肺炎やインフルエンザ脳症を引き起こすことも。予防接種を受けておくと、万が一かかっても軽い症状で済むので安心です。

Q 去年インフルエンザの予防接種を受けたので、今年は受けなくてよい?

A 原因になるウイルスには、主にA型、B型、C型の3つがあり、年によって流行する型が違います。A型B型がよく流行しますが、毎年予防接種を受けることで、効果が期待できます。

Q 受けるとインフルエンザにかからないの?

A 必ず発病を防げるというものではありませんが、かかっても重症化したり、合併症を起こしたりするリスクを減らすことができます。

Q 予防接種の効果が続く期間は?

A 接種後、効果が現れるまでに約2週間かかり、その後半年くらいは持続します。

Q 接種の方法は?

A 生後6か月から受けられます。大人は1回接種、13歳以下の子どもは2回接種が必要。1回目の接種の後、2~4週間あけて2回目を接種します。ただし卵アレルギーがある子は、医師と相談しましょう。

Q いつごろ受けたほうがよいの?

A 最も患者数が増えるのは1月~2月ですが、流行は12月ごろから始まります。それまでに免疫をつけておきたいので、1回目は10月後半ごろ、2回目は2~4週間後に接種しましょう。

